

ハイパーデッキ® 日鉄建材 (株)

(高荷重・ロングスパン対応合成スラブ用デッキプレート)

断面形状・寸法

単位：mm

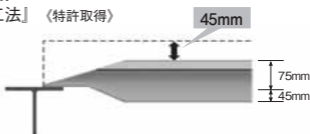
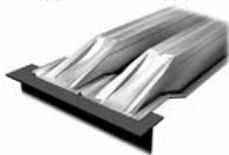
種類	品名/形状・寸法	
ハイパーデッキ	HYPER-600 (t=1.0、1.2、1.6)	HYPER-300 (t=1.2、1.6)

製品質量・断面性能

品名	板厚 (mm)	製品質量				断面性能			
		亜鉛めっき				全断面 断面二次 モーメント (cm ⁴ /m)	有効断面		
		Z12 (120g/m ²) 単位質量 (kg/m)	Z12 (120g/m ²) m ² 当質量 (kg/m ²)	Z27 (275g/m ²) 単位質量 (kg/m)	Z27 (275g/m ²) m ² 当質量 (kg/m ²)		正曲げ用 断面係数 (cm ³ /m)	負曲げ用 断面係数 (cm ³ /m)	
HYPER	600(2山)	1.0	8.43	14.1	8.64	14.4	376	57.8	57.8
	600(2山)	1.2	10.1	16.8	10.3	17.1	449	69.0	69.0
	300(1山)		5.14	17.1	5.24	17.5	449	69.0	69.0
	600(2山)	1.6	13.2	22.0	13.5	22.4	592	91.1	91.1
300(1山)	6.78		22.6	6.88	22.9	592	91.1	91.1	

エンドクローズ (エンクロ) 製品

世界初の新技术『中間エンクロ工法』〈特許取得〉



中間エンクロ工法を用いれば、梁上スラブ厚は1時間耐火で135mm、2時間耐火で155mmと、これまでと同等以下に。

耐火認定

耐火区分	認定番号	認定条件					付帯条件	
		支持条件	許容スパン (m)	許容荷重 (kN/m ²)	山上コンクリート厚さ 普通 軽量	ひび割れ 拡大防止筋		
床2時間	FP120FL-0122	連続支持	4.50	式3	80以上	—	φ6-100×100またはD10-200×200	(2)
	FP120FL-0033	連続・単純	常温時の設計による		80以上	—	φ6-150×150またはD10-200×200	(1)
	FP120FL-0081	連続支持	3.20	7.59	—	75以上	φ6-100×100またはD10-200×200	(2)(3)
			3.60	6.00				
	FP120FL-0088	単純支持	3.60	6.00	—	75以上	φ6-150×150またはD10-200×200	(1)(2)
FP120FL-0173	連続・単純	3.60	12.2	—	75以上	φ6-100×100またはD10-200×200	(1)(2)(3)(4)	
床1時間	FP060FL-0031	連続支持	常温時の設計による		60以上	—	φ6-150×150またはD10-200×200	(1)
	FP060FL-0032	単純支持	常温時の設計による		60以上	—		

式3

$$W=141.0/L^2 \cdot Wdl$$

(注) 式中の「W」は許容荷重 (kN/m²)、「L」はスパン (m)、「Wdl」はスラブ自重を表す。
ただし、W+Wdlの最大は21.69kN/m²とする。

- 付帯条件 (1) 耐火補強筋 (D13) をデッキプレートの各溝中央にかぶり45mmで配して下さい。
(2) 梁との接合は頭付キスタッドとして下さい。(φ16以上、@300以下として下さい。)
(3) スラブ自重が2661N/mm² (山上75mm、t=1.0相当) を超える場合は、超えた重量分を許容積載荷重から差し引いて下さい。
(4) スパンと許容荷重が常温時の設計を超える場合は、常温時の設計を優先してください。
- 共通条件 (1) 鉄筋比は、デッキプレート山上の断面積に対して0.2%以上として下さい。特に増し打ちの場合はご注意ください。
(2) 許容荷重は、床用設計荷重からスラブ自重を差し引いた荷重が対象です。よって仕上げ等はこれに含めてください。
(3) 許容スパンは、鉄骨梁の芯間距離とします。
(4) ここでの許容スパンはあくまでも耐火構造としてのものです。施工時の許容スパンは別途ご確認ください。
(5) この耐火条件に適合しない場合はデッキ板厚を1.2mm以上とし、吹き付けロックウール被覆耐火構造認定 (1時間：FP060FL-9128、2時間：FP120FL-9129) を使用してください。

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。